

グリーンランドパドルの製作 (2008,04)

シーカヤックは一般には知られていないが、ロングツーリングを行うための船である。一人乗りではあるが荷物も相当積載できるし、日本と違って海岸が入り組み変化に富んだグリーンランドなどではどのようなツアーが行われているのだろうか。

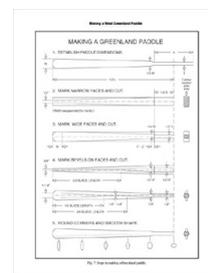
グリーンランドで使われてきたパドルは、グリーンランドパドルと呼ばれている。これは、一般に知られているような「団扇」を両端に付けたような形のものと異なり、軽量で長時間こぎ続けるられる、風の影響を受けにくい、加工しやすい、などの理由から独特の形状が工夫されている。

今回、シーカヤックの製作に伴って、長時間のツーリング用のパドルとして、このグリーンランドパドルを製作してみた。

<参考>

以下に載っていた pdf ファイルを参考にした

- 1 <http://homepage.mac.com/tmajima/Menu16.html>
<http://homepage.mac.com/tmajima/.Public/Paddlemaking.pdf>
- 2 <http://www.qajaqusa.org/Equipment/paddles.html>
<http://www.qajaqusa.org/QK/makegreen2.pdf>

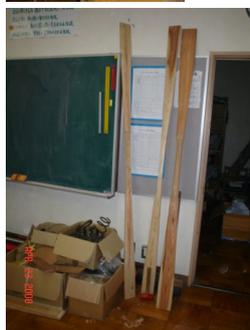


大まかな形はわかったが、本来は体格や体力等に合わせて調整するものらしい、まあ、ものは試しに1本作ってみることにした。生徒たちにも作らせ、手作りのカヌーとパドルで越佐海峡横断という企画で行こうと思う。



ここまでの作業時間は10時間程度。残っているのはグリップ部分の加工。

グリップは真円ではなく、部分によって偏芯方向が異なる楕円が基本であり、加工はやや難しい。



左：加工中のグリーンランドパドル3本。職員と生徒、私のもの。

右：ほぼ加工を終えた生徒のもの。「柿渋」で仕上げるために、重ね塗りをしている。

柿渋だけあって色も「シブイ」

